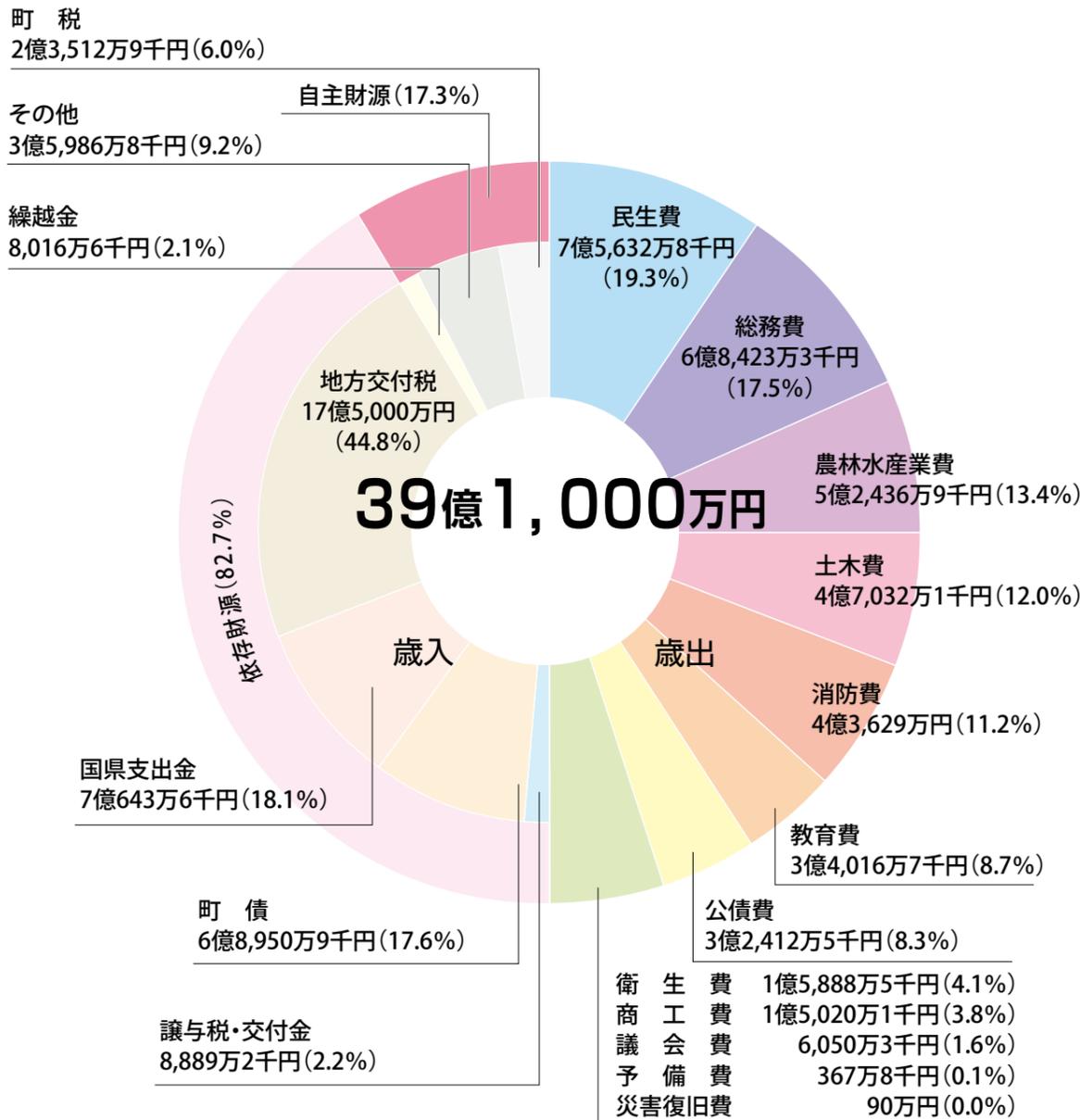


平成28年度 一般会計当初予算

平成28年度一般会計当初予算の総額は39億1,000万円増しました。主な事業は、町営住宅若葉団地建替事業、デジタル化改修事業、林道諸鹿屋堂羅開設などの林道事業
このほか、移住定住相談センターを開設し、移住者の対策・子育て支援を推進するため、わかさこども園の保生徒の給食費の1/2助成を引き続き実施します。
人口減少対策、地方創生、地域の特性に即した対応やた取り組みを行い、町民の皆さまが安心、安全、快適に

で、前年度より5億7,400万円（前年度対比17.2%）増吉川村中2号線などの町道改良事業、防災行政無線のデ費、町民第1体育館の耐震補強事業などです。
受入促進などの移住定住対策に取り組み、また、少子化育料無償化や子育て応援給付金の支給、若桜学園児童・制度全般の見直しを進め、当面する諸課題の解決に向け生活できるまちづくりを進めていきます。



(注) ()内の割合は総額に対するものです。

民生費

- 消費者行政（226万円）
相談窓口を開設し、住民の皆様への啓発活動を行います。
- 介護者支援（240万円）
自宅で介護されている方に支援金（月額5万円）を支給します。
- 生活困窮者自立支援（563万円）
生活困窮者の自立を支援します。
- 三世帯居住支援（497万円）
三世帯居住者に支援金を給付します。
- 敬老事業（163万円）
明るく健康で豊かな生活を願い、長寿をお祝いします。
- 高齢者世帯の豪雪対策（100万円）
高齢者世帯の雪下ろし費用を助成します。
- シルバー人材センターの運営助成（86万円）
高齢者の就業を支援し、社会参加と生きがいづくりを推進します。
- 支え愛ネットワーク構築（980万円）
地域住民の暮らしを総合的に支援する体制を構築します。
- 特別医療費（2,546万円）
障がい者、ひとり親家庭などへ医療費を助成することで、健康の維持、生活の安定を図ります。
- 障がい者福祉（1億817万円）
障がい者の方を援助・保護し、障がい者福祉の促進や障がいのある方の自立を支援します。
- 出産祝い金支給（75万円）
出産祝い金（第1・2子：5万円、第3子以降：10万円）を支給します。
- 子育て応援給付金（270万円）
1歳まで家庭で育児を行う保護者に給付金（月額3万円）を支給します。
- 児童措置（2,589万円）
中学校課程修了までの子どもの保護者に手当てを支給し、生活の安定、児童の健全な育成を図ります。
- わかさこども園の運営（2,850万円）
わかさこども園の管理運営・改修、保育料無償化を行います。
- 子育て支援センター運営（845万円）
子育て相談、仲間づくり、世代間交流の場として開設します。
- ひとり親家庭の支援（1,829万円）
ひとり親家庭の生活安定と経済的自立を支援します。
- 生活保護（7,411万円）
被保護者の生活保障と経済的自立を支援します。

土木費

- 急傾斜地崩壊対策（2,800万円）
崩壊のおそれのある急傾斜地の対策工事を行います。
- 町道の維持（3,938万円）
町道の維持補修や除雪を行います。
- 町道の新設改良（1億2,533万円）
吉川村中2号線法面改良や糸白見2号線法面改良、屋堂羅1号線舗装改良、つく米桑ヶ仙線舗装改良、浅井線法面改良などを行います。
- 町営住宅管理（1億4,198万円）
町営住宅若葉団地8戸の建替を行います。また、既存住宅の維持管理を行います。
- おためし住宅管理（59万円）
移住定住を推進するため、おためし住宅2棟の管理運営を行います。
- 中之島公園管理（581万円）
公園の維持管理、遊具・ナイター照明の修繕を行います。
- ふるさとの川を守る事業（40万円）
河川の愛護活動を行う団体や自治会に奨励金を交付します。

総務費

- 村づくり交付金（171万円）
村づくりにつながる活動支援を目的に全集落に交付します。
- 地域情報通信基盤施設（4,691万円）
IP告知端末の更改と設備の維持管理を行います。
- テレビ共同受信施設整備助成（509万円）
テレビ放送受信困難地域の施設整備助成を行います。
- 集落公民館等施設整備補助（103万円）
集落公民館の整備、外灯の新設・改修などに助成します。
- 総合計画策定（75万円）
総合的・計画的な行政運営計画を策定します。
- 地域間交流事業（261万円）
東京都武蔵野市、福井県若狭町、兵庫県多可町との自治体間交流を行います。
- 国際交流（394万円）
韓国平昌郡との友好交流の推進、職員受入を行います。
- 移住定住対策（5,072万円）
移住定住相談センターの運営、移住者居住施設整備、空き家再生助成、(仮称)迎賓館の改修などを行います。
- 若桜鉄道対策（9,246万円）
鉄道車両・軌道などの鉄道施設の整備・保守管理、地域おこし協力隊員の配置などを行います。
- バス運行（3,018万円）
町営バスの運行、バスターミナル管理、諸鹿線や広域路線バスに運行費用を助成します。
- ふるさと納税推進（2,505万円）
ふるさと納税寄付者に地域の特産品を贈呈し、本町のPRを行います。

衛生費

- 環境衛生（172万円）
資源ゴミ回収やゴミ減量化の推進、生ごみ処理機の貸し出し、ゴミ減量化モデル地区への助成を行います。
- 塵芥処理対策（5,992万円）
ゴミの収集や処理を適正に行い、公衆衛生の向上と環境の保全に努めます。
- 予防費（1,181万円）
インフルエンザ、定期予防接種、肺炎予防、ロタウィルス予防などを対象に助成します。
- 健康増進（1,338万円）
各種がん検診、健康教育、健康相談や生活習慣病の予防、自殺予防対策を推進します。
- 肝臓がん対策（243万円）
肝臓疾患の早期発見対策、肝臓病予防についての啓発を行います。

商工費

- 商工業振興（5,538万円）
休憩交流処かりやと昭和おもちゃ館の運営・地域おこし協力隊の配置・チャレンジショップ運営、企業立地促進、正規雇用促進、小規模住宅改修に助成します。また、小口融資の貸付を行います。
- 観光振興（2,351万円）
若桜町観光協会運営費や清流まつり、花火大会などのイベントを助成し、魅力ある観光地づくりを目指します。また、民芸館の管理委託を行います。
- 氷ノ山の集客促進（4,606万円）
高原の宿氷太くんやキャンプ場、スキー場施設などの維持管理を行います。また、鳥取県などと連携した氷ノ山の活性化に向けた取り組み、氷ノ山自然ふれあいの里活性化協議会、県境交流事業への助成を行います。

農林水産業費

- 農業振興（3,798万円）**
中山間地域等直接支払、農地中間管理事業、多面的機能直接支払、特産品開発支援などを行います。また、新規就農や規模拡大などを支援し生産振興と地域の活性化を図るとともに、農業指導専門員を配置して農業施策を推進します。
- 有害鳥獣駆除対策（4,356万円）**
野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、捕獲奨励や電気柵やトタンなどの設置費用助成を行います。また、獣肉解体処理施設の管理運営を行い、食用肉を生産します。
- 農業用施設改修（2,771万円）**
農道、水路などの農業用施設の整備を推進します。
- 水田営農活性化対策（434万円）**
水田営農を推進するため、生産者等に各種助成を行います。
- 地籍調査（3,208万円）**
吉川地区、中原地区の調査を実施します。
- 農林業振興地域おこし協力隊設置（839万円）**
農林業の振興と若者定住を推進するため、地域おこし協力隊を配置します。
- 森林整備（4,613万円）**
町有林の間伐や皆伐、個人が行う間伐の助成を行います。
- 作業道新設改良（908万円）**
森林施業の効率化を図るため、作業道整備への助成を行います。
- 森林整備地域活動支援交付金（436万円）**
森林経営計画の作成や境界明確化、施業集約化を支援します。
- 若桜材需要拡大推進（1,796万円）**
木材の搬出、利用促進を補助し、若桜材のブランド化を推進します。
- 緑の産業再生プロジェクト（1,610万円）**
若桜木材協同組合の木材人工乾燥機導入を助成します。
- 木質バイオマス資源活用・燃焼機器導入モデル推進補助（135万円）**
林業フォーラムの開催、薪ストーブなどのバイオマス燃焼機器の導入助成などを行います。
- 森林整備促進集落応援（150万円）**
話し合いにより一体的に森林整備を行う集落を支援します。
- 林道諸鹿屋堂羅線開設（6,778万円）**
基幹林道の開設を行い、林業生産性の向上を図ります。
- 林道沖ノ山線改良（1,452万円）**
基幹林道の改良を行い、利便性の向上と安全確保を図ります。
- 林道維持（1,192万円）**
林道の適正な管理、修繕を行います。
- 淡水魚放流（45万円）**
ヤマメなど稚魚の放流を行い、清流の町をPRします。

消防費

- 非常備消防（976万円）**
消防団、自警団の活動支援や、消防設備の維持管理、各自治会の備品購入助成を行います。
- 災害対策（3億5,799万円）**
防災行政無線のデジタル化改修を行います。また、有事に備え備蓄物資の管理と防災備蓄倉庫の管理、住宅耐震に伴う診断、設計、改修費用の助成を行います。

教育費

- 学力向上支援（112万円）**
支援員（元教員、地域協力者）の指導により、地域の児童・生徒の学力向上を支援します。
- 入学、進級祝金（27万円）**
若桜学園の1年生と7年生に教育費として1万円を支給します。
- 学校給食費の軽減（343万円）**
子育て支援として町が給食費の1/2を負担し、保護者負担の軽減を図ります。
- 通学対策（976万円）**
若桜学園に通学するバス定期券・回数券と7年生にヘルメット・安全タスキを支給します。また、若桜鉄道または日本交通の定期券を購入した高校生に、通学支援として月額7千円の通学助成金を支給します。
- 子ども国際交流（102万円）**
若桜学園と平昌郡蓬坪（ホンピョン）小学校との交流を推進します。
- 文化財保護（720万円）**
宿内のカリヤ通り、町並みなど伝統的建造物群保存地区選定に向けた調査を行います。また、新しい町誌を編纂するため編纂室を設置します。
- スキーリフト券助成（23万円）**
若桜学園児童、生徒のスキーリフト券購入を助成します。
- 第1町民体育館耐震補強（7,758万円）**
町内最大の屋内運動施設で避難所でもある体育館の耐震補強工事を行います。

特別会計名	予算額	前年度比(%)
国民健康保険事業	5億1,800万円	0.4
介護保険事業	6億350万円	△2.5
後期高齢者医療	5,420万円	△4.8
簡易水道事業	2億2,814万3千円	28.9
公共下水道事業	2億5,515万6千円	△0.6
農業集落排水事業	7,570万円	△11.6
赤松団地造成事業	379万5千円	△47.3
財産区造林事業	1,919万7千円	61.8
索道事業	3,622万1千円	△29.3
住宅新築資金等貸付事業	180万円	△80.5
合計	17億9,571万2千円	0.3

特別会計10会計の当初予算の合計額は、17億9,571万2千円で前年度より483万3千円（前年度対比0.3%）増加しました。

平成28年度
特別会計当初予算